

情報名:ミラノ 2K コモ 3 コートパール補修塗装仕様書

ブロック補修塗装

補修塗装工程

調色

(カラーベース色)



下塗り塗装



パール塗装



クリヤー仕上げ



強制乾燥

作	業	内	容						
			調色配合表に基づき塗料を正確に作成する。						
		カラーベース調合(重量比)	<table border="1"> <tr> <td>ミラノ 2K コモ 調色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ミラノ 2K コモ ハードナー</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>ミラノ 2K コモ シンナー</td> <td>30~50%</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フィルター濾過後、補修部に 2~3 回塗装し、全体に色決めをする。</li> <li>2. スケがない様、肌は出来るだけ小さく塗装する。</li> <li>3. 指触乾燥までした後、パールベースの塗装をする。</li> </ol>	ミラノ 2K コモ 調色	100	ミラノ 2K コモ ハードナー	20	ミラノ 2K コモ シンナー	30~50%
ミラノ 2K コモ 調色	100								
ミラノ 2K コモ ハードナー	20								
ミラノ 2K コモ シンナー	30~50%								
		パールベースの調合(重量比)	<table border="1"> <tr> <td>ミラノ 2K コモクリヤーで調合したパールベース</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ミラノ 2K コモ ハードナー</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>ミラノ 2K コモ シンナー</td> <td>80~100%</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フィルター濾過後、塗り過ぎない様、フラッシュオフタイムをとりながら、又パール感を確認しながら均一に塗装する。</li> <li>2. パール感を調整しながら、塗装回数 3~4 回を基本に仕上げる。</li> <li>3. 指触乾燥までした後、クリヤーの塗装をする。</li> </ol>	ミラノ 2K コモクリヤーで調合したパールベース	100	ミラノ 2K コモ ハードナー	20	ミラノ 2K コモ シンナー	80~100%
ミラノ 2K コモクリヤーで調合したパールベース	100								
ミラノ 2K コモ ハードナー	20								
ミラノ 2K コモ シンナー	80~100%								
		各種クリヤーの仕様に準じる							
		各種クリヤーの仕様に準じる							

ボカシ補修塗装

補修塗装工程

調色

(カラーベース色)

塗料調合



補修工程



クリヤー仕上げ

強制乾燥

作	業	内	容
		1. P600 研磨で下塗り色を出し、P1000～P2000 ペーパーにて目消した後、細目・極細目コンパウンドで光沢を出し、比色見本とする。	
		塗装前にカラーベース(下塗り色)及びパールベースを調合しておく。	
		(A)カラーベース(重量比)	
		ミラノ 2K コモ 調色	100
		ミラノ 2K コモ ハードナー	20
		ミラノ 2K コモ シンナー	30～50%
		(B)パールベース(重量比)	
		ミラノ 2K コモクリヤーで調合したパールベース	100
		ミラノ 2K コモ ハードナー	20
		ミラノ 2K コモ シンナー	80～100%
		1) 色決め塗装	
		1-1 塗料調合	
		上記カラーベース色(A) 50%	
		上記パールベース(B) 50%	
		1-2 フィルター濾過後、補修部に2～3回塗装し、下地部分の周辺を完全に色決め塗装する。	
		1-3 必ず、フラッシュオフタイムをとりながら塗装し、	
		1-4 指触乾燥まで乾燥した後、2)の塗装をする。	
		2) ボカシ塗装	
		2-1 塗料調合	
		上記カラーベース色(A) 5%	
		上記パールベース(B) 95%	
		又は	
		上記パールベース(B) 90%	
		1)の色決め塗料の残り 10%	
		2-2 フィルター濾過後、中心部よりボカシ部にかけて、回りの色調に注意しながら塗装する。	
		2-3 この段階でほぼ色調が合ってくるが、やや控えめに2～3回塗装する。	
		2-4 必ず、フラッシュオフタイムを取りながら塗装する。	
		3) パールベース塗装	
		3-1 塗料調合	
		(B)パールベース 100%	
		3-2 1～2回かかる補修部全体に塗装してください。	
		3-3 指触乾燥まで乾燥した後、クリヤー塗装をする。	
		各種クリヤーの仕様に準じる	
		各種クリヤーの仕様に準じる	